

# 操縦技能+安全運航管理者資格講習(4日間コース)

講習内容				
1日目		9:30~10:00	無人航空機概論	定義、適用事例、改正航空法の運用状況
		10:00~11:00	法規制・ルール	国内法、ガイドライン、国際的動向
		11:00~12:00	技術	飛行原理、機体構造、衛星測位システム、バッテリー
		12:00~13:00	昼休憩	
		13:00~14:00	電波と無線	電波とは、電波法、無人航空機で使える周波数帯、無線通信のメリット・デメリット、装置、注意事項通信
		14:00~15:00	気象	無人航空機と気象、風の吹くメカニズム、強風事例、積乱雲、台風情報、霧
		15:00~16:00	運用	運用者の義務、飛行方法、操縦方法、確認事項、安全対策、SORAPASS(ソラパス)
		16:00~17:00	操縦技能座学試験	試験と解説
		17:00~17:30	レベル測定	シミュレーター操縦でレベルを測定
2日目	操縦技能講習	9:30~10:00	整備・点検	日常点検方法・整備・飛行前確認
		10:00~17:00	GPSアシスト無の機体による飛行訓練	安定した離陸、着陸、空中操作ができること
			危険回避飛行訓練	① 垂直離着陸 低高度 目視：機体後方
				② ホバリング 目視：機体後方
				③ 水平移動（前後左右）目視：機体後方
				④ 垂直離着陸 高度から実施
⑤ 可視範囲での遠方飛行				
⑥ 緊急時の操作				
17:00~17:30	補習	(2日目のレベル測定で一定レベル未到達者のみ実施)		
3日目		9:30~10:00	整備・点検	日常点検方法・整備・飛行前確認
		10:00~17:30	自動航行実習	自動航行の設定方法・自動航行による
			データ解析	飛行・トラブル発生時の操作介入
			操縦技能実地試験	データ解析と計測方法・実地試験練習
実地試験結果発表・クロージング				
4日間	安全運航管理者講習	9:30~10:00	安全運行管理者の意義	安全の定義、リスクレベルの線引き、安全運行管理者とは
		10:00~11:00	無人航空機に関わるリスク	気象/風速、機体/要素部品、姿勢と航法の安定/制御
		11:00~12:00	リスクに対する安全運行管理の手法①	リスクに対する安全運行管理の目的と手法、製造者(設計者)により講じられる防護対策、使用者に講じられる防護対策
		12:00~13:00	昼休憩	
		13:00~16:00	リスクに対する安全運行管理の手法②	使用者に講じられる防護対策演習、リスクアセスメントシートの記入と飛行準備について、残留リスクへの対応
		16:00~17:00	安全運行管理者試験	試験と解説
		17:00~17:30	補習	質疑応答